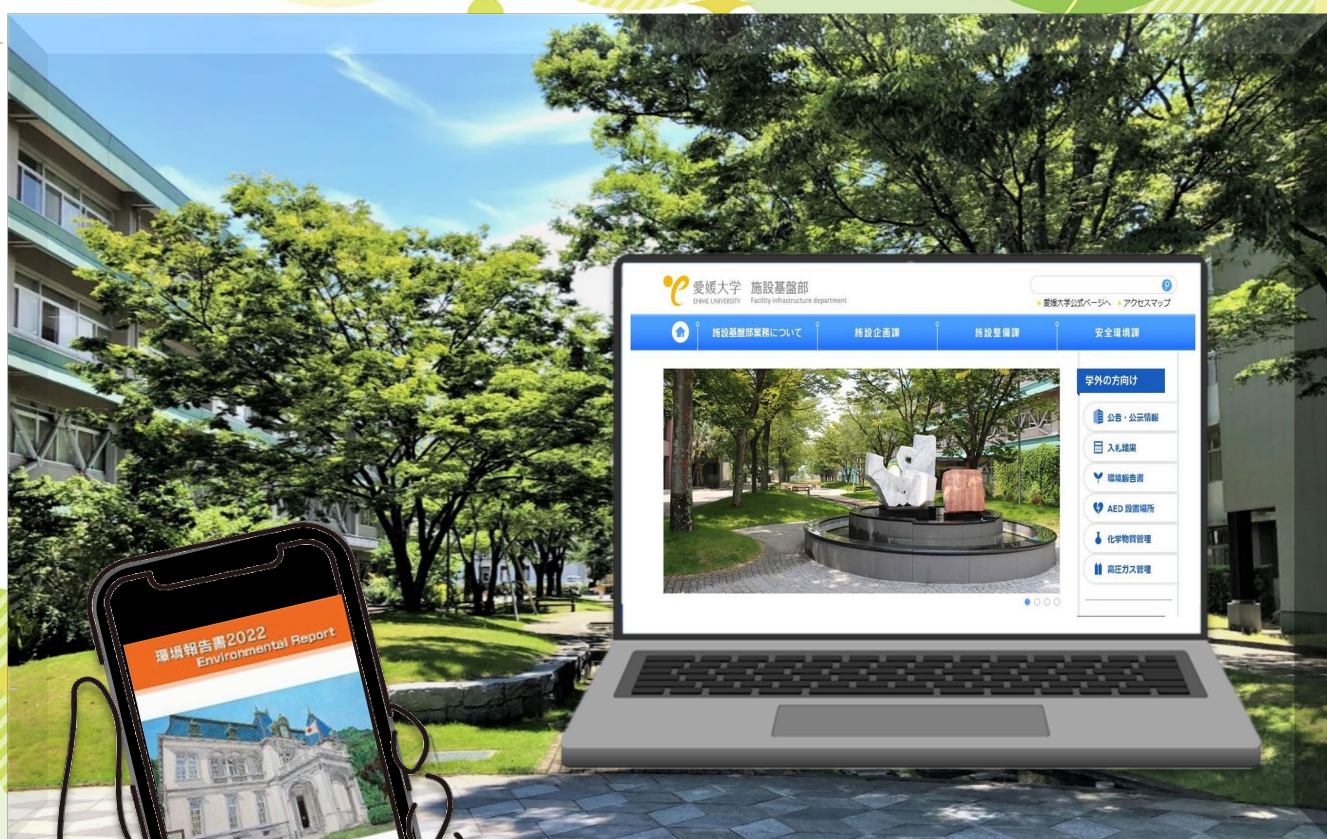


愛媛大学 環境報告書2022

Webサイト 公開中



詳細は下記URLまたはQRコードからご覧いただけます

<https://www.ehime-u.ac.jp/information/environment/>



国立大学法人 愛媛大学

EHIME UNIVERSITY

愛媛大学 施設基盤部安全環境課 環境管理チーム

所在地 : 〒790-8577 愛媛県松山市道後樋又10番13号 / 電話番号 : 089-927-8705
E-MAIL : kankyou@stu.ehime-u.ac.jp / URL : <https://shisetsu.office.ehime-u.ac.jp>



学長あいさつ



愛媛大学は、第3期中期目標期間（平成28年度から令和3年度）において、「輝く個性で地域を動かし世界とつながる大学」を創造することを理念とし、「地域を牽引し、グローバルな視野で社会に貢献する教育・研究・社会活動を展開する」というビジョンを掲げ、文系から理系まで幅の広い学術領域の教育研究を担う7学部と、地域にある大学としての機能を担う4機構（教育・学生支援、先端研究・学術推進、社会連携推進、国際連携推進）とによって、さまざまな活動を展開して参りました。第4期（令和4年度から令和9年度）においても、前期間のビジョンを継承しつつ、少子化による生産年齢人口の減少、地球環境問題の深刻化という中長期的課題に、全学を挙げて取り組んで参ります。



さて、新型コロナウイルスによる感染症の収束が見通せない中、ロシアのウクライナ軍事侵攻が始まり、世界は、依って立つ「共通の価値観」を失いました。国際情勢が一気に不安定化し、原油・天然ガスなどのエネルギー資源、小麦やトウモロコシなどの食料の取引きに制限が掛かり、エネルギー価格や食料価格の高騰を招いています。その結果、地球環境問題は一層深刻化かつ複雑化して私たちの前に立ちはだかつており、価値観の見直しと新たな社会システムの構築が不可欠な状況となっています。いまこそ、私どもは、環境問題を中心に据え、「地球及び人類が持続できる世界」を探求すべきと思います。

愛媛大学は、これからも「地域とともに輝く大学」を基本理念に、愛媛県内各地域との連携を拡充し、全世代対応型の「地域における知の拠点」としての多機能化を図り、Sustainable（持続可能）な社会、Resilient（復元力のある）な地域社会の構築に貢献して参ります。

本報告書は、本学での様々な環境配慮の取り組みを、環境教育・環境研究・環境活動に分けて総括し、1年間の成果をまとめたものです。本報告書を通じて、本学の環境配慮へのアプローチについて、ご理解いただければ幸甚です。

国立大学法人 愛媛大学
学長 仁科 弘重



環境報告書2022のご案内



環境報告書2022
Environmental Report



国立大学法人 愛媛大学
EHIME UNIVERSITY

表紙絵「青天に白壁映える萬翠荘」
愛媛大学教育学部附属中学校
3年生 田中 陽奈

■ 学長あいさつ	1
■ 愛媛大学の方針	2
■ 大学概要	4
■ I. 特集	6
■ II. 環境配慮への取り組み		
1. 環境教育プログラム	10
2. 環境に関する教育・研究	18
3. 環境活動	27
4. 環境マネジメント	33
5. 環境負荷低減	37
6. 環境にかかわる法令遵守の状況	42
■ III. 環境省「環境報告書ガイドライン（2012年版）」との対照表	45
■ IV. 第三者評価	46
■ V. 編集後記	47

愛媛大学 環境報告書
Webサイト

